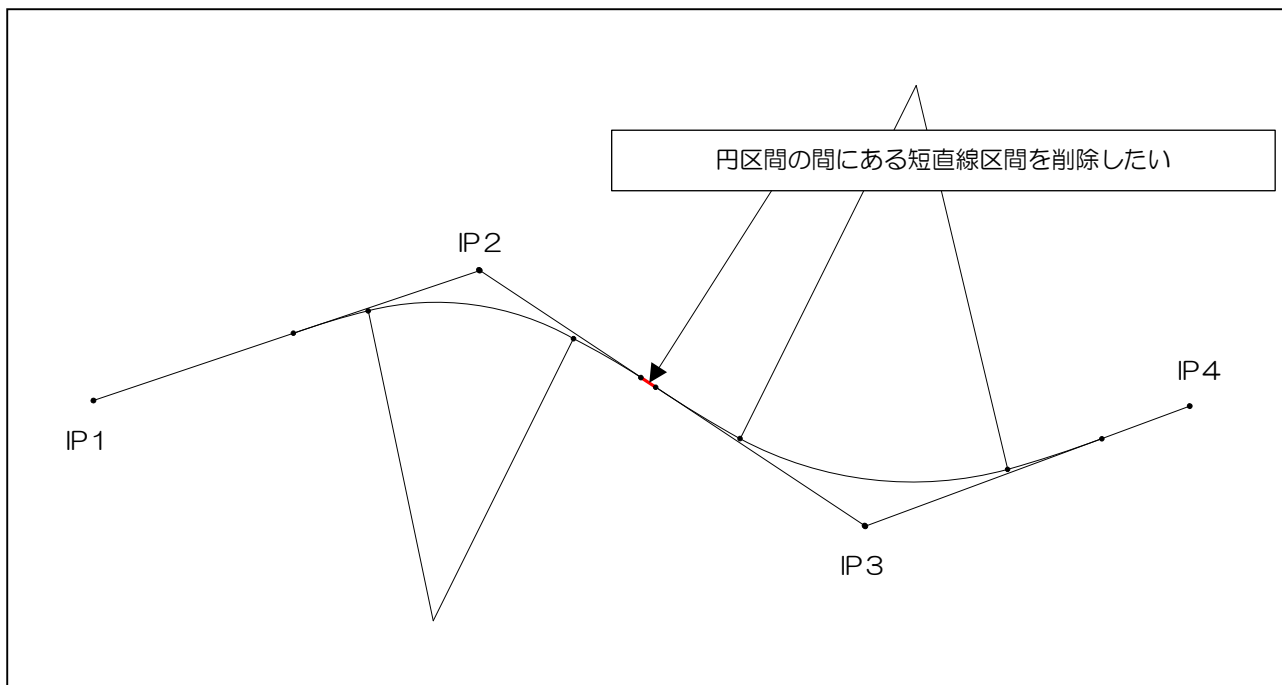


## ■ 線形関連

Q30: IP法で入力した線形データの短直線区間を削除したい。

A30: IP法で入力した線形データをエレメント固定法に変換し、短直線区間を削除してください。  
今回はS字線形反方向部の短直線区間の削除について説明致します。

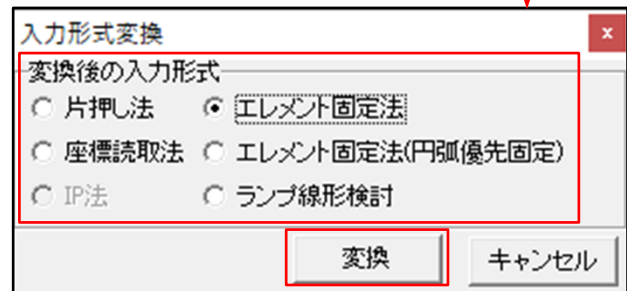
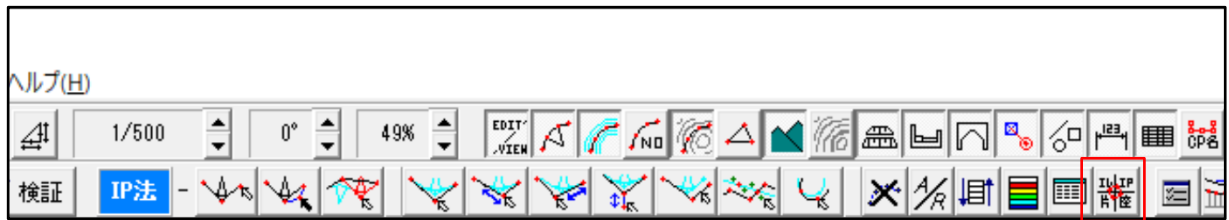


- 手順1. 入力形式をIP法からエレメント固定法に変換します。
- 手順2. 短直線区間に隣接するどちらかの円区間の固定モードを「Free」から「1点固定」に変更します。
- 手順3. 短直線区間を削除します。
- 手順4. 短直線区間のない線形データが計算できました。

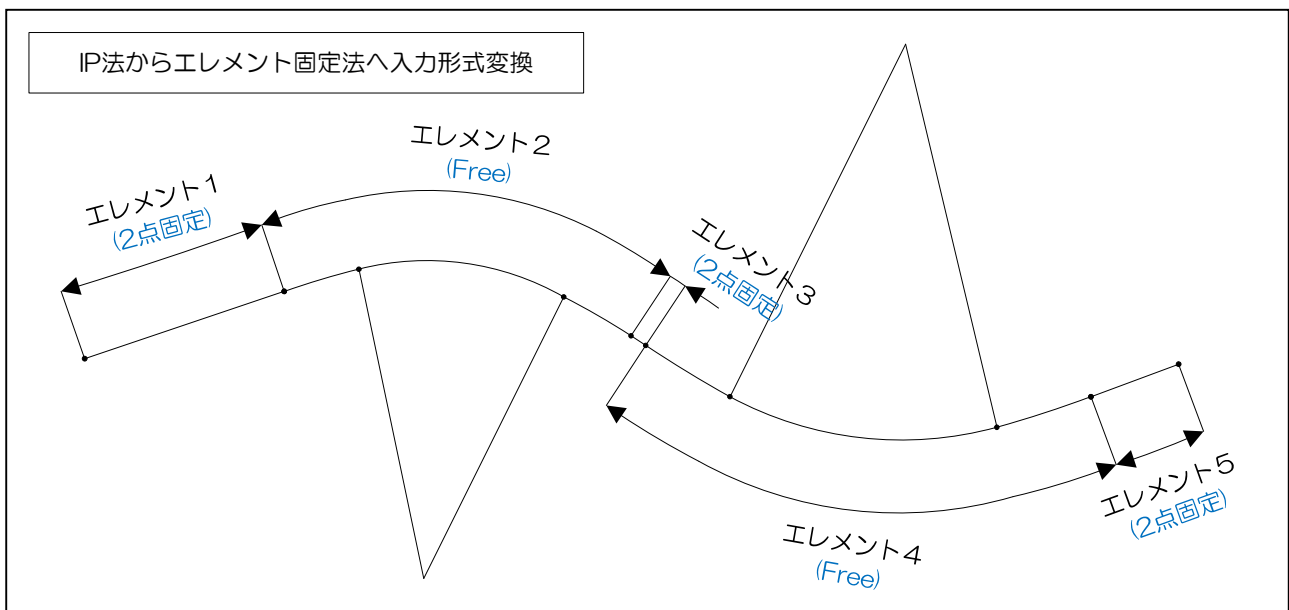
## ■ 線形関連

手順1. 入力形式をIP法からエレメント固定法に変換します。

線形の入力形式変換



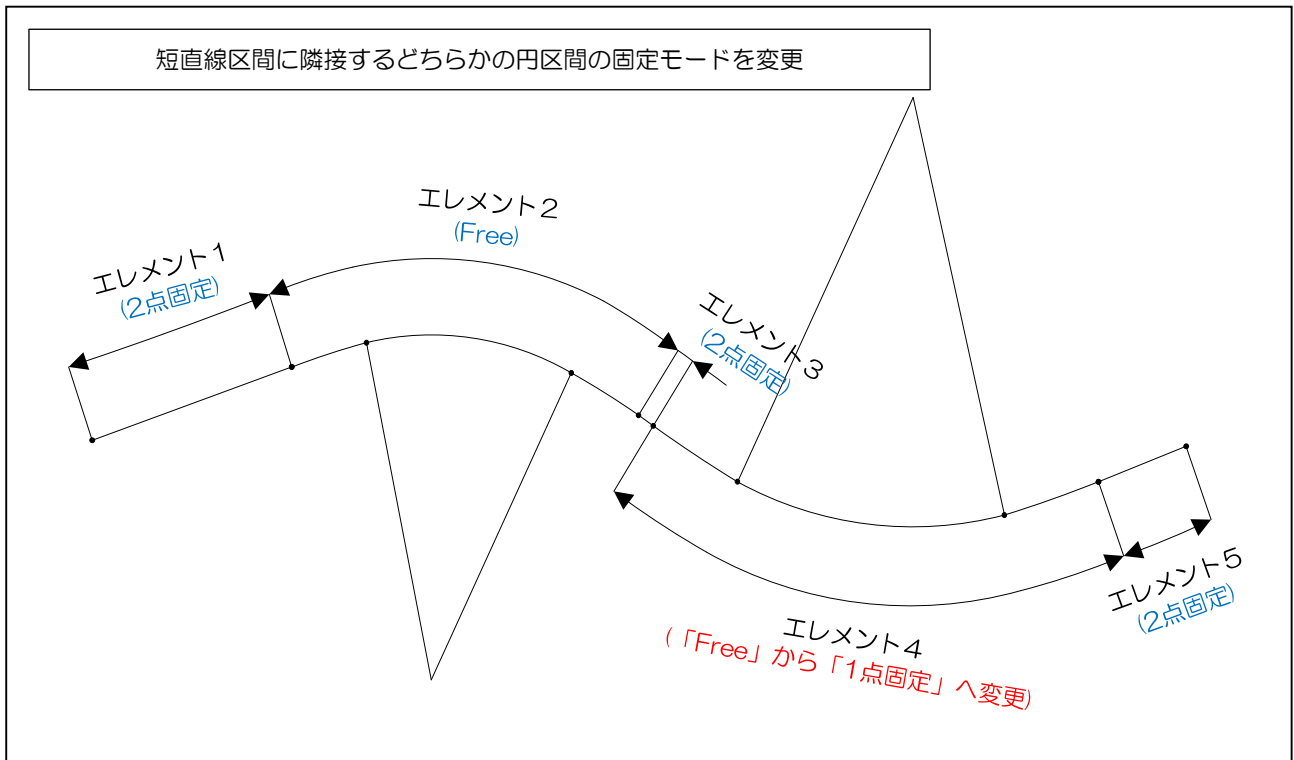
[入力形式変換]画面で「エレメント固定法」を選択し、  
<変換>ボタンをクリックすると入力形式の変換ができます。



エレメント 区間番号	エレメント形状	固定モード
1	直線	2点固定
2	円	Free
3	直線	2点固定
4	円	Free
5	直線	2点固定

## ■ 線形関連

手順2. 短直線区間に隣接するどちらかの円区間(下図の例ではエレメント4)の固定モードを「Free」から「1点固定」に変更します。



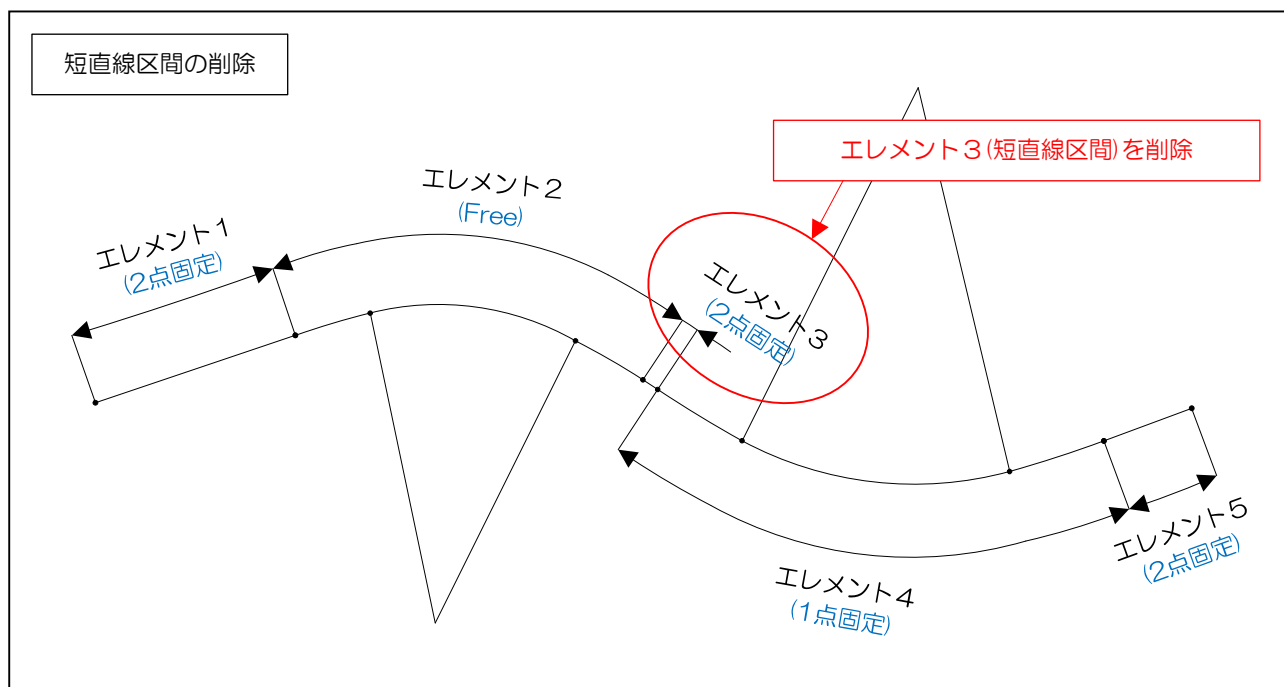
エレメント 区間番号	エレメント形状	固定モード
1	直線	2点固定
2	円	Free
3	直線	2点固定
4	円	「Free」から「1点固定」へ変更
5	直線	2点固定

固定モードを「Free」から「1点固定」に変更時に主要点座標がセットされるので、座標の指定は不要です。

## ■ 線形関連

手順3. 短直線区間を削除します。

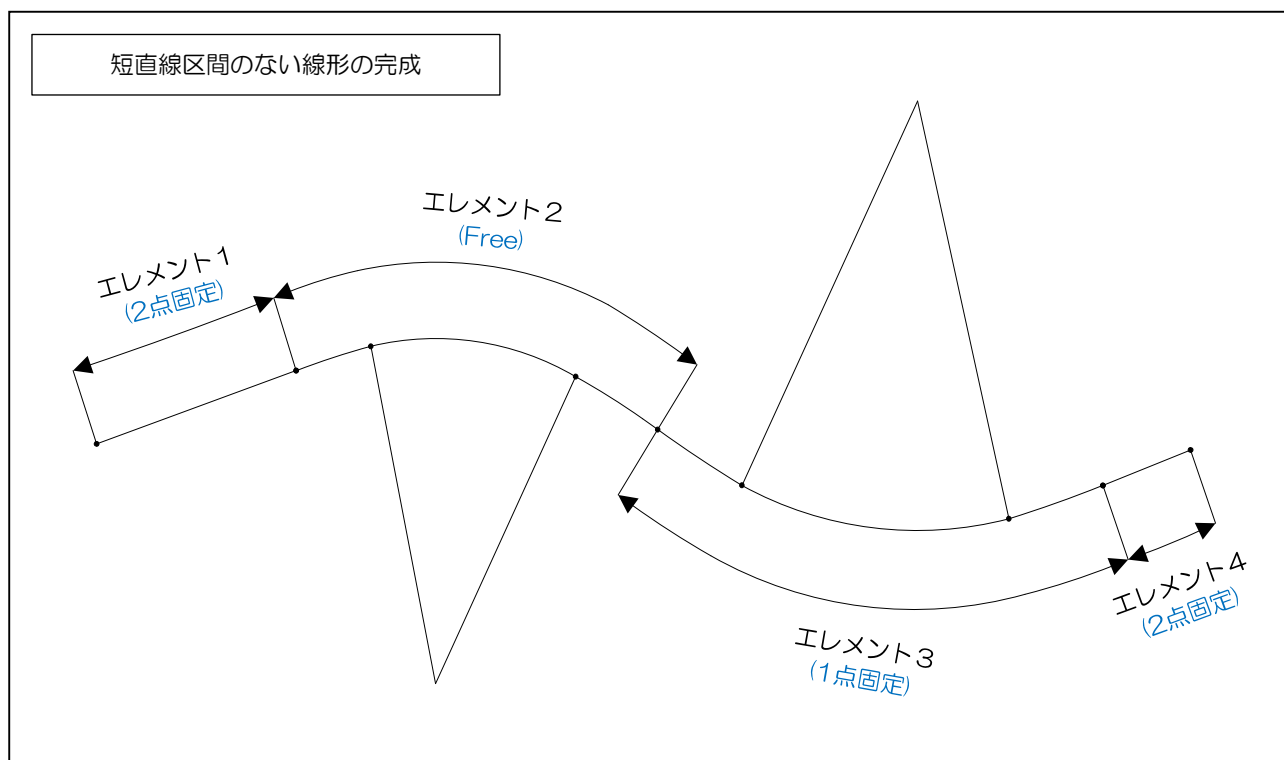
短直線区間であるエレメント3を削除します。



エレメント 区間番号	エレメント形状	固定モード
1	直線	2点固定
2	円	Free
<b>3</b>	<b>直線</b>	<b>2点固定</b>
4	円	1点固定
5	直線	2点固定

## ■ 線形関連

手順4. 短直線区間のない線形データが計算できました。



エレメント 区間番号	エレメント形状	固定モード
1	直線	2点固定
2	円	Free
3	円	1点固定
4	直線	2点固定